

水環境の状況について

横須賀市では、神奈川県知事が定めた公共用水域及び地下水の水質測定計画に基づき、河川3地点・海域5地点で年12回、地下水は18地点で年1回調査を実施した。また、市独自の計画に基づき中小河川10地点で年6回調査を実施した。

1 公共用水域（河川、海域）の調査結果

○健康項目¹⁾

河川、海域共に、全地点全ての項目において環境基準を達成した。

○生活環境項目（BOD²⁾、COD³⁾）

一般的な水質汚濁の指標であるBOD又はCODは、全地点で環境基準を達成した。

BOD又はCODの75%水質値⁴⁾、年間平均値、環境基準の達成状況は以下のとおり。

○生活環境項目（全窒素、全リン、全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）

全窒素、全リンは夏島沖が環境基準点となっており、類型はIVに指定されている。環境基準の達成状況は上層の年間平均値により評価するが、いずれも環境基準を達成した。

全亜鉛、ノニルフェノール及び直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は、夏島沖と大津湾が環境基準点となっており、夏島沖は生物Aに、大津湾は生物特Aに指定されている。いずれも環境基準を達成した（複数の環境基準点が存在する場合は全地点の結果で評価するが、今回は市で測定した地点のみで評価した。）

(1) 河川における生物化学的酸素要求量（BOD）の環境基準達成状況

水域名	測定地点	達成状況	75%水質値	年間平均値	環境基準	概況
鷹取川	追浜橋	達成	1.8mg/L	1.7mg/L	3mg/L以下	平成27年度は若干の減少がみられるものの、近年横ばい傾向が続いている。
平作川	夫婦橋	達成	2.2mg/L	1.9mg/L	3mg/L以下	
松越川	竹川合流後	達成	2.4mg/L	2.2mg/L	5mg/L以下	

注) BODの環境基準達成状況は、75%水質値で評価する。

(2) 海域における化学的酸素要求量（COD）の環境基準達成状況

水域名	測定地点	達成状況	75%水質値	年間平均値	環境基準	概況
東京湾(8)	夏島沖	達成	2.2mg/L	2.1mg/L	8mg/L以下	横ばい傾向である。
東京湾(13)	大津湾	達成	2.0mg/L	2.0mg/L	3mg/L以下	
東京湾(14)	浦賀港内	達成	1.7mg/L	1.6mg/L	3mg/L以下	
東京湾(15)	久里浜港内	達成	1.8mg/L	1.7mg/L	3mg/L以下	
相模湾(2)	小田和湾	達成	1.7mg/L	1.5mg/L	2mg/L以下	

注) CODの環境基準達成状況は、75%水質値で評価する。

2 公共用水域（中小河川）の調査結果

BODは全地点で環境指標⁵⁾を達成した。

BODの年間平均値と環境指標の達成状況は以下のとおり。

中小河川における生物化学的酸素要求量（BOD）の環境指標達成状況

河川名	測定地点	達成状況	年間平均値	環境指標	概況
和田川	鴨居小学校正門前	達成	1.6 mg/L	5 mg/L 以下	すべての河川で、環境指標を達成した。
野比川	野比橋	達成	1.4 mg/L		
長沢川	長沢橋	達成	1.9 mg/L		
津久井川	津久井橋	達成	2.4 mg/L		
川間川	新川間橋	達成	3.0 mg/L		
竹川	中尾橋	達成	1.8 mg/L		
芦名川	芦名橋	達成	4.2 mg/L		
前田川	向坂橋	達成	0.9 mg/L		
関根川	粒石橋	達成	0.8 mg/L		
久留和川	久留和橋	達成	3.3 mg/L		

用語解説

- 1) 健康項目：人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められた 27 項目（資料編 4 ページ参照）
- 2) BOD（生物化学的酸素要求量）：河川水などに含まれる有機物による汚濁の程度を示すもので、水の中の有機物が一定時間、一定温度のもとで微生物によって酸化分解されるときに消費される酸素の量をいい、値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示している。
- 3) COD（化学的酸素要求量）：海水などに含まれる有機物による汚濁の程度を示すもので、水の中の有機物を酸化剤で酸化するときに消費される酸化剤の量を酸素の量に換算したものをいい、値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示している。
- 4) 75%水質値：年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値であり、「75%水質値」が類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。
- 5) 環境指標：横須賀市環境基本計画で、3 項目（pH、BOD、DO）について定められている指標。（資料編 4 ページ参照）

3 地下水の調査結果

定点調査⁶⁾ (2地点) では、全地点全ての項目において、環境基準及び評価基準⁹⁾ を達成した。

メッシュ調査⁷⁾ (7地点) では、1地点で「砒素」が環境基準を達成していなかったが、その他の地点においては、環境基準及び評価基準を達成した。

継続監視調査⁸⁾ (6地点) では、過去のメッシュ調査において「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」が環境基準を達成していなかった井戸を調査し、5地点で環境基準を達成していなかった。

(1) 定点調査測定結果総括 (調査地点2地点 調査項目 環境基準項目 28 一般項目 5)

区分 測定項目	検出状況			環境基準等達成状況	
	検出項目	検出地点数	検出率 (%)	環境基準等超過地点	達成率 (%)
環境基準項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	2	100	0	100
	ふっ素	1	50	0	
	ほう素	2	100	0	
一般項目	—	—	—	0	100

注 達成率とは、調査した項目をすべて達成した地点数 (一般項目については、pHの評価基準を達成したもの) を調査地点数で割ったものを示す。以下同じ。

(2) メッシュ調査測定結果総括

(調査地点7地点 調査項目 環境基準項目 28 一般項目 5)

区分 測定項目	検出状況			環境基準等達成状況	
	検出項目	検出地点数	検出率 (%)	環境基準等超過地点	達成率 (%)
環境基準項目	砒素	2	28.6	1	85.7
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	85.7	0	
	ふっ素	2	28.6	0	
	ほう素	6	85.7	0	
	セレン	1	14.3	0	
一般項目	—	—	—	0	100

(3) 継続監視調査測定結果総括

(調査地点6地点 調査項目 環境基準項目 1 一般項目 5)

区分 測定項目	検出状況			環境基準達成状況	
	検出項目	検出地点数	検出率 (%)	環境基準超過地点	達成率 (%)
環境基準項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	100	5	16.7

(4) 汚染井戸周辺地区調査測定結果総括

(調査地点 3 地点 調査項目 環境基準項目 1 一般項目 4)

区分 測定項目	検出状況			環境基準達成状況	
	検出項目	検出 地点数	検出率 (%)	環境基準超過地点	達成率 (%)
環境基準項目	砒素	2	66.7	1	66.7

用語解説

- 6) 定点調査：定点において水質の経年変化を把握するための調査。
- 7) メッシュ調査：市内全域を2kmメッシュに区切り、各メッシュごとに1つの井戸を選定し、その井戸の水質について行う調査。
- 8) 継続監視調査：前年度までの調査の結果、汚染が確認された地点において継続的な監視のための調査。
- 9) 評価基準：一般項目のpHについては水道法第4条に基づく水質基準により5.8以上8.6以下の場合に評価基準を達成していると評価する。

— 今後の取組み —

- ・ 河川、海域の水質の改善を図るため、水質汚濁防止法及び神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき工場・事業場の規制、指導を行う。
- ・ 地下水汚染の未然防止を図るため、水質汚濁防止法及び神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき工場・事業場の規制、指導を行う。
- ・ 環境基準を超えた井戸については、今後も継続監視調査を実施する。

水環境の状況について（資料編）

神奈川県知事の定めた、平成 27 年度公共用水域及び地下水の水質測定計画に基づき、河川 3 地点・海域 5 地点で年 12 回、地下水は 18 地点で年 1 回調査を実施した。また、市独自の計画に基づき中小河川 10 地点で年 6 回調査を実施した。

I 公共用水域（河川、海域、中小河川）

1. 測定の概要

(1) 測定地点

① 河川

水域名	測定地点名	BOD 類型	地点番号
鷹取川	追浜橋	B	1
平作川	夫婦橋	B	2
松越川	竹川合流後	C	3

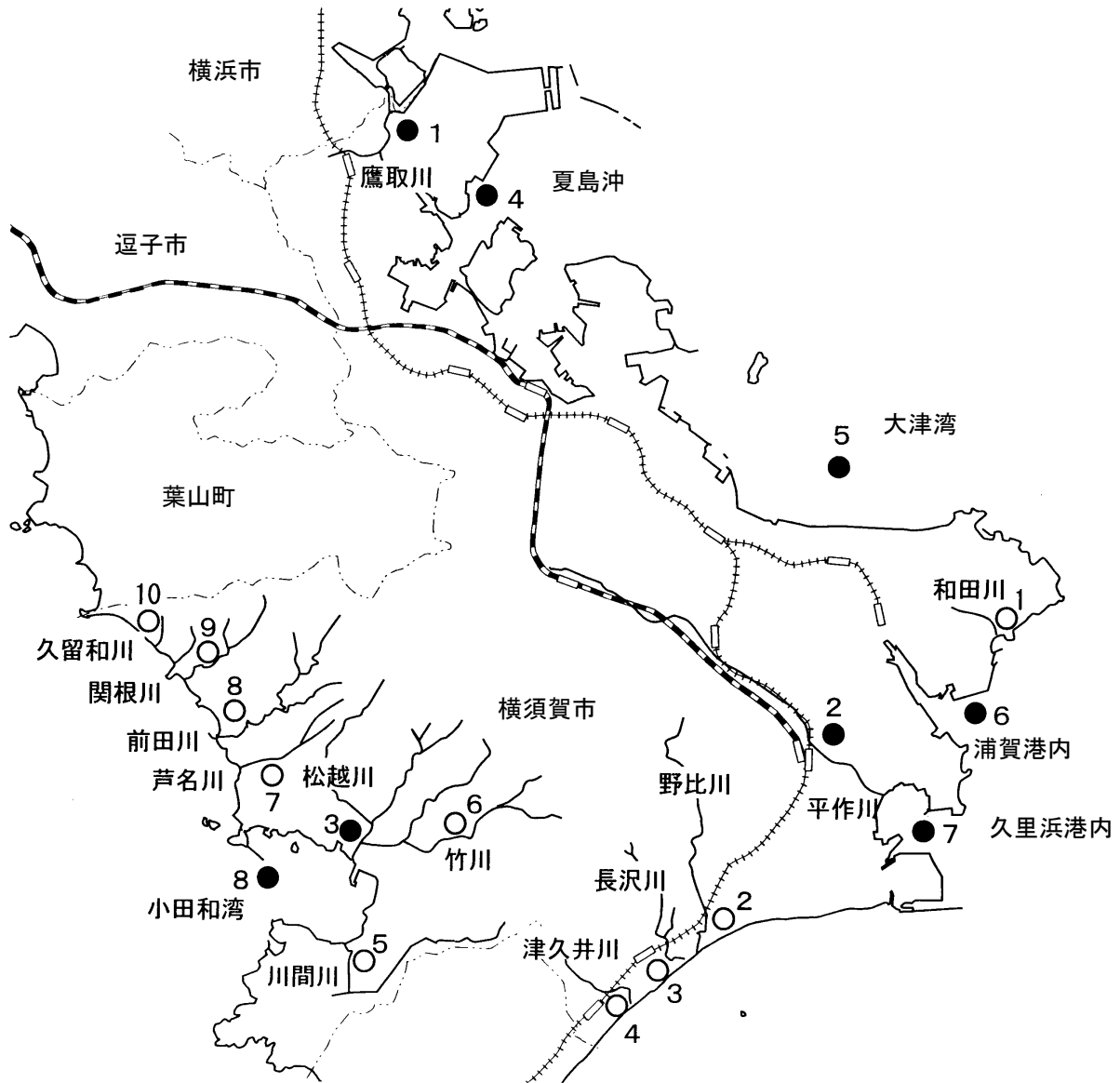
② 海域

水域名	測定地点名	緯度	経度	類型			地点番号
				COD	全窒素・全燐	全亜鉛・ノニルフェノール・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	
東京湾	夏島沖	N35° 18' 24"	E139° 38' 48"	C	IV	海域生物 A	4
	大津湾	N35° 16' 44"	E139° 42' 00"	B	※III	海域生物特 A	5
	浦賀港内	N35° 14' 16"	E139° 43' 28"	B	※II	※海域生物 A	6
	久里浜港内	N35° 13' 25"	E139° 43' 08"	B	※II	※海域生物 A	7
相模湾	小田和湾	N35° 12' 57"	E139° 36' 23"	A	—	—	8

※大津湾の全窒素・全燐、浦賀港内と久里浜港内の全窒素・全燐・全亜鉛及びノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は環境基準点ではないため、評価しない。参考として該当する水域の類型を記載した。

③ 中小河川

河川名	測定地点	地点番号
和田川	鴨居小学校正門前	1
野比川	野比橋	2
長沢川	長沢橋	3
津久井川	津久井橋	4
川間川	新川間橋	5
竹川	中尾橋	6
芦名川	芦名橋	7
前田川	向坂橋	8
関根川	粒石橋	9
久留和川	久留和橋	10



県の測定計画に基づく測定箇所

(●印)

水域名	測定地点名	地点番号
鷹取川	追浜橋	1
平作川	夫婦橋	2
松越川	竹川合流後	3
東京湾	夏島沖	4
	大津湾	5
	浦賀港内	6
	久里浜港内	7
相模湾	小田和湾	8

市の測定計画に基づく測定箇所

(○印)

測定河川名	測定地点名	地点番号
和田川	鴨居小学校正門前	1
野比川	野比橋	2
長沢川	長沢橋	3
津久井川	津久井橋	4
川間川	新川間橋	5
竹川	中尾橋	6
芦名川	芦名橋	7
前田川	向坂橋	8
関根川	粒石橋	9
久留和川	久留和橋	10

(2) 測定項目と環境基準等

① 生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）（抜粋）

河川

項目 類型	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	該当水域 [環境基準点]
B	6.5以上 8.5以下	3 mg/L 以下	25 mg/L 以下	5 mg/L以上	5,000MPN/ 100mL以下 (平作川のみ)	鷹取川 [追浜橋] 平作川 [夫婦橋]
C	6.5以上 8.5以下	5 mg/L 以下	50mg/L	5 mg/L以上	—	松越川 [竹川合流後]

海域

項目 類型	水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	該当水域 [環境基準点]
A	7.8以上 8.3以下	2 mg/L 以下	7.5 mg/L以上	1,000MPN/ 100mL以下	検出されないこと。	相模湾(2) [小田和湾]
B	7.8以上 8.3以下	3 mg/L 以下	5 mg/L以上	—	検出されないこと。	東京湾(13) [大津湾] 東京湾(14) [浦賀港内] 東京湾(15) [久里浜港内]
C	7.0以上 8.3以下	8 mg/L 以下	2 mg/L以上	—	—	東京湾(8) [夏島沖]

項目 類型	全窒素	全磷	該当水域 [環境基準点]
II	0.3 mg/L以下	0.03 mg/L以下	東京湾(ホ) [本市内なし]
III	0.6 mg/L以下	0.05 mg/L以下	東京湾(ニ) [本市内なし]
IV	1 mg/L以下	0.09 mg/L以下	東京湾(ハ) [夏島沖]

項目 類型	全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	該当水域 [環境基準点]
海域生物A	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.01 mg/L以下	東京湾全域 (特別域を除く) [夏島沖]
海域生物特A	0.01 mg/L以下	0.0007 mg/L以下	0.006 mg/L以下	東京湾(ニ) [大津湾]

② 人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）

項目	基準値	報告下限値(mg/L)
カドミウム	0.003 mg/L 以下	0.0003
全シアン	検出されないこと。	0.1
鉛	0.01 mg/L 以下	0.005
六価クロム	0.05 mg/L 以下	0.02
砒素	0.01 mg/L 以下	0.005
総水銀	0.0005mg/L 以下	0.0005
アルキル水銀	検出されないこと。	0.0005
P C B	検出されないこと。	0.0005
ジクロロメタン	0.02 mg/L 以下	0.0002
四塩化炭素	0.002 mg/L 以下	0.0002
1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/L 以下	0.0002
1, 1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L 以下	0.0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下	0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	1 mg/L 以下	0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 mg/L 以下	0.0002
トリクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	0.0002
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	0.0002
1, 3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L 以下	0.0004
チウラム	0.006 mg/L 以下	0.0006
シマジン	0.003 mg/L 以下	0.0003
チオベンカルブ	0.02 mg/L 以下	0.002
ベンゼン	0.01 mg/L 以下	0.0002
セレン	0.01 mg/L 以下	0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L 以下	0.05 ※備考 4
ふっ素	0.8 mg/L 以下	0.08
ほう素	1 mg/L 以下	0.02
1, 4-ジオキサン	0.05 mg/L 以下	0.005
<p>備 考</p> <p>1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については最高値とする。</p> <p>2 「検出されないこと。」とは、規定された方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。</p> <p>3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。</p> <p>4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規定された方法により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数を乗じたものと規定された方法により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数を乗じたものの和とする。</p> <p>5 報告下限値とは、公共用水域及び地下水の水質測定計画で定められた下限値をいう。</p> <p>6 アルキル水銀は、総水銀が検出されたときのみ測定する。</p>		

③ 横須賀市環境基本計画の環境指標

中小河川

項目	指標値
水素イオン濃度 (pH)	6.0 以上 8.5 以下
生物化学的酸素要求量 (BOD)	5 mg/L 以下
溶存酸素 (DO)	2 mg/L 以上
<p>備 考</p> <p>浮遊物質 (SS)、大腸菌群数、全窒素、全燐、化学的酸素要求量 (COD) 及び塩化物イオンについては、環境指標は定められていない。</p>	

(3) 評価方法

① 公共用水域（河川・海域）

ア 健康項目の評価

全シアンは、測定地点における年間総検体の測定値の最高値が環境基準値以下の場合、その他 26 項目は、測定地点における年間総検体の測定値の平均値（年間平均値）が環境基準値以下の場合に、環境基準を達成していると評価する。

イ 生活環境項目（BOD又はCOD）の評価

（ア）類型指定水域における評価

水域類型が指定されている環境基準点において、「75%水質値」が類型の環境基準値以下の場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。（75%水質値：年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値）

（イ）測定地点（環境基準点、補助地点）における評価

測定地点における 75%水質値が類型の環境基準値以下の場合に、その地点は環境基準を達成していると評価する。

（ウ）経年変化による評価

経年変化については、年間平均値（年間の日間平均値の全データの平均値）により評価する。

ウ 生活環境項目（全亜鉛、ノニルフェノール及び直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）の評価

水域類型が指定されている環境基準点において、年間平均値が類型の環境基準値以下の場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。複数の環境基準を持つ水域については、当該水域内の全ての環境基準点において、環境基準値以下の場合にその水域は環境基準を達成していると評価する。

エ 東京湾の全窒素及び全リンの評価

水域類型が指定されている環境基準点における上層（表層）の年間平均値が類型の環境基準値以下の場合に、環境基準を達成していると評価する。複数の環境基準点を持つ水域については、水域内の各環境基準点における上層（表層）の年間平均値を、当該水域内の全ての環境基準点について平均した値が類型の環境基準値以下の場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

② 中小河川

中小河川は市独自の計画による測定であり、横須賀市環境基本計画に定められた環境指標により評価をしている。

年間平均値が環境指標値以下の場合に、当該河川の水質が環境指標を達成していると評価する。

2. 公共用水域及び中小河川の水質状況

(1) 公共用水域（河川）

鷹取川、平作川は昭和 47 年から、松越川は昭和 55 年から測定を開始した。

① 健康項目

3 河川とも全ての項目で環境基準を達成した。

② 生活環境項目（BOD）

ア 鷹取川

平成 18 年度から環境基準を達成している。平成 27 年度の年間平均値は 1.7mg/L で、平成 26 年度の 2.8mg/L より低くなった。

イ 平作川

平成 27 年度の年間平均値は 1.9mg/L で、平成 26 年度の 2.9mg/L より低くなり、環境基準を達成した。

ウ 松越川

平成 11 年度から環境基準を達成している。平成 27 年度の年間平均値は 2.2mg/L で、平成 26 年度の 2.8mg/L よりやや低くなった。

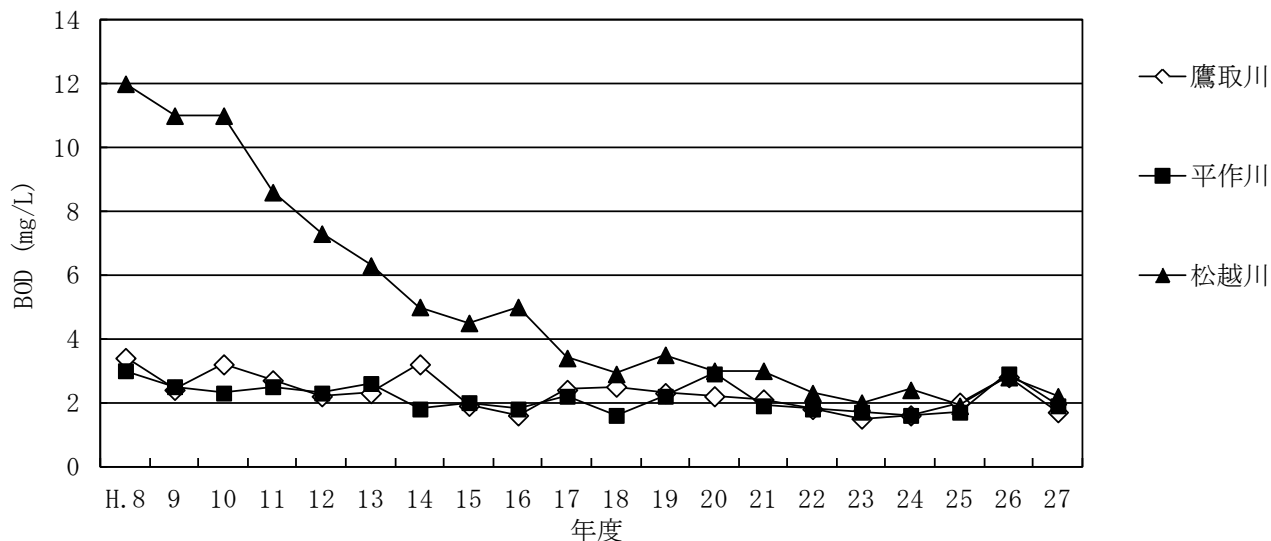
BOD環境基準達成状況

単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	75%値 水質値	年間 平均値	日間平均 最小値	日間平均 最大値	達成 状況
鷹取川	追浜橋	B	3 以下	25	1.9	2.0	0.6	8.3	○
				26	2.9	2.8	1.8	4.3	○
				27	1.8	1.7	0.9	3.2	○
平作川	夫婦橋	B	3 以下	25	2.0	1.7	0.6	3.7	○
				26	3.5	2.9	1.6	4.9	×
				27	2.2	1.9	1.2	3.1	○
松越川	竹川合流後	C	5 以下	25	2.0	1.9	1.0	2.8	○
				26	2.8	2.8	2.1	4.4	○
				27	2.4	2.2	1.6	3.2	○

※環境基準の達成状況は、75%水質値により評価する。

BOD年間平均値の経年変化



(2) 公共用水域（海域）

東京湾の夏島沖、大津湾、浦賀港内、久里浜港内は昭和 46 年から、相模湾の小田和湾は昭和 55 年から測定を開始した。

① 健康項目

5 海域とも全ての項目で環境基準を達成した。

② 生活環境項目（COD）

ア 夏島沖

昭和 46 年度から環境基準を達成している。

平成 27 年度の年間平均値は 2.1 mg/L で、平成 26 年度の 2.3 mg/L とほぼ同様であった。

イ 大津湾

昭和 51 年度から環境基準を達成している。

平成 27 年度の年間平均値は 2.0 mg/L で、平成 26 年度の 1.9 mg/L とほぼ同様であった。

ウ 浦賀港内

昭和 51 年度から環境基準を達成している。

平成 27 年度の年間平均値は 1.6 mg/L で、平成 26 年度の 1.9 mg/L とほぼ同様であった。

エ 久里浜港内

昭和 50 年度から環境基準を達成している。

平成 27 年度の年間平均値は 1.7 mg/L で、平成 26 年度の 2.0 mg/L とほぼ同様であった。

オ 小田和湾

昭和 55 年度から平成 10 年度まで環境基準を達成し、平成 11、12 年度は達成しなかったが、平成 13 年度からは再び達成している。

平成 27 年度の年間平均値は 1.5 mg/L で、平成 26 年度の 1.5 mg/L と同様であった。

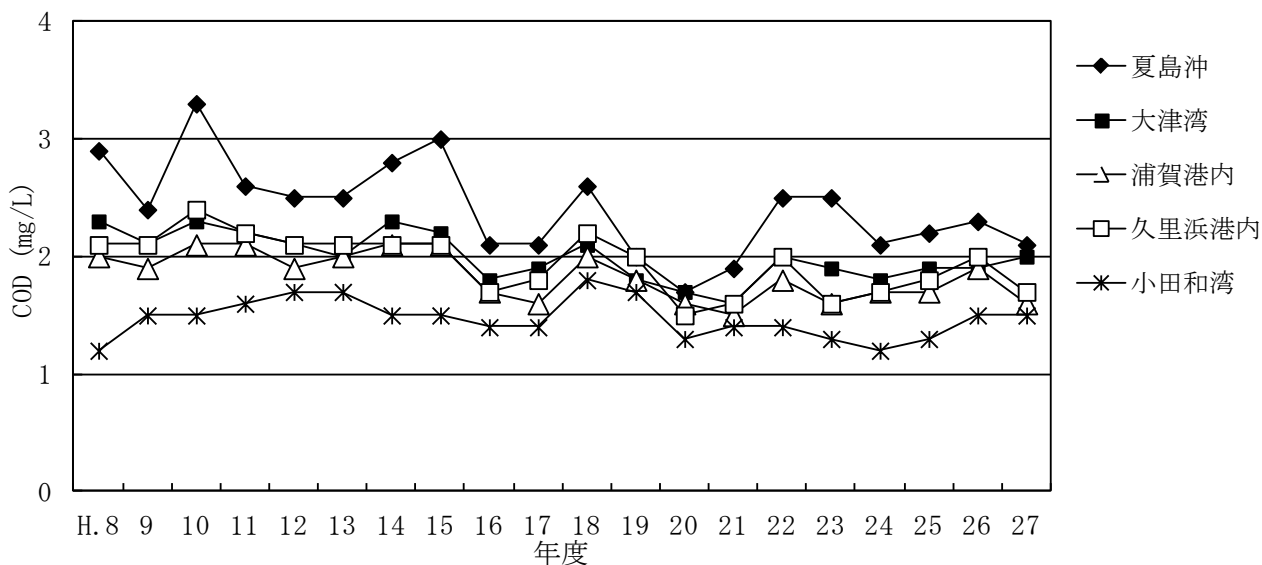
COD環境基準達成状況

単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	75%値 水質値	年間 平均値	日間平均 最小値	日間平均 最大値	達成 状況
東京湾(8)	夏島沖	C	8以下	25	2.5	2.2	1.5	3.9	○
				26	2.7	2.3	1.4	3.3	○
				27	2.2	2.1	1.7	3.3	○
東京湾(13)	大津湾	B	3以下	25	2.2	1.9	1.3	2.9	○
				26	2.1	1.9	1.3	3.0	○
				27	2.0	2.0	1.4	3.1	○
東京湾(14)	浦賀港内	B	3以下	25	2.3	1.7	0.8	2.8	○
				26	2.4	1.9	1.0	4.0	○
				27	1.7	1.6	1.1	2.4	○
東京湾(15)	久里浜港内	B	3以下	25	2.1	1.8	0.9	3.3	○
				26	2.2	2.0	1.2	3.6	○
				27	1.8	1.7	1.1	2.2	○
相模湾(2)	小田和湾	A	2以下	25	1.6	1.3	0.6	2.3	○
				26	1.8	1.5	0.8	2.4	○
				27	1.7	1.5	0.9	2.9	○

※環境基準の達成状況は、75%水質値により評価する。

COD年間平均値の経年変化



③ 全窒素及び全燐（東京湾）

ア 夏島沖（環境基準点）

平成 27 年度の全窒素年間平均値(上層)は 0.51 mg/L で、平成 26 年度の 0.50 mg/L とほぼ同様であった。また、平成 27 年度の全燐年間平均値(上層)は 0.042 mg/L で、平成 26 年度の 0.046 mg/L とほぼ同様であった。いずれも環境基準を達成した。

イ 大津湾（環境基準点外）

平成 27 年度の全窒素年間平均値(上層)は 0.48 mg/L で、平成 26 年度の 0.53 mg/L よりやや低くなっていた。また、平成 27 年度の全燐の年間平均値(上層)は 0.041 mg/L で、平成 26 年度の 0.047 mg/L よりやや低くなった。

参考までに該当する水域（東京湾（二））の環境基準と比較すると、いずれも環境基準値を下回った。

ウ 浦賀港内（環境基準点外）

平成 27 年度の全窒素年間平均値(上層)は 0.45 mg/L で、平成 26 年度の 0.39mg/L よりやや高くなっていた。また、平成 27 年度の全燐年間平均値(上層)は 0.036 mg/L で、平成 26 年度の 0.036 mg/L と同様であった。

参考までに該当する水域（東京湾（ホ））の環境基準と比較すると、いずれも環境基準値を上回った。

エ 久里浜港内（環境基準点外）

平成 27 年度の全窒素年間平均値(上層)は 0.54mg/L で、平成 26 年度の 0.58 mg/L とほぼ同様であった。また、平成 27 年度の全燐年間平均値(上層)は 0.044 mg/L で、平成 26 年度の 0.051 mg/L よりやや低くなった。

参考までに該当する水域（東京湾（ホ））の環境基準と比較すると、いずれも環境基準値を上回った。

(※) 夏島沖は全窒素及び全燐の環境基準点であるが、大津湾、浦賀港内及び久里浜港内は全窒素及び全燐の環境基準点ではないため評価はせず、参考として該当する水域の環境基準値との比較を行った。また、相模湾は類型指定されていない。

全窒素環境基準達成状況

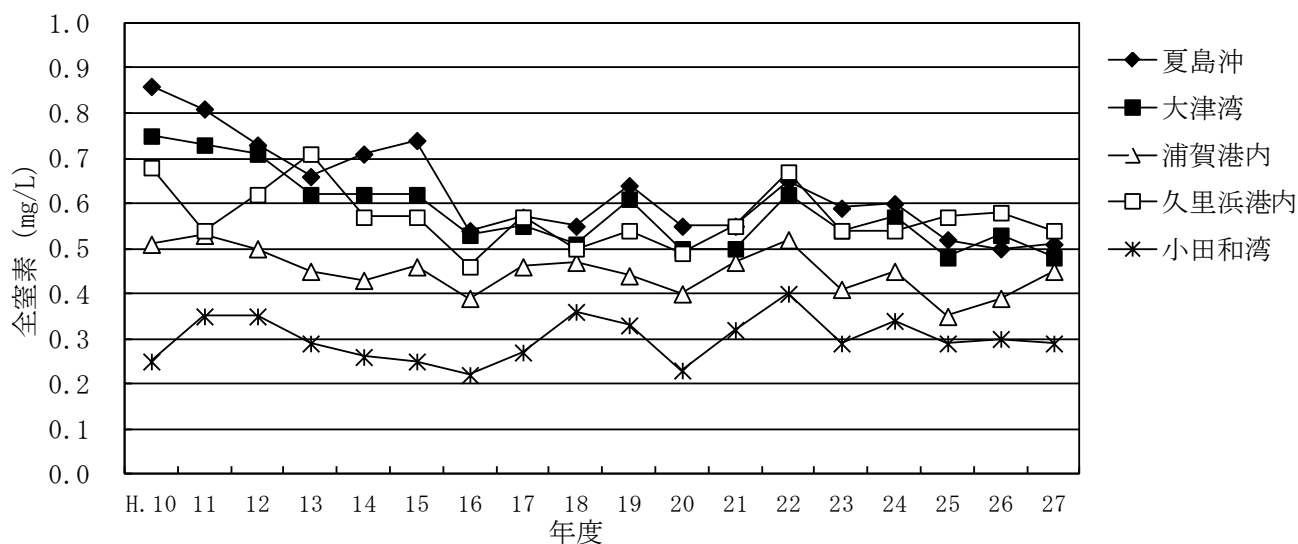
単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	上層年間平均値	上層最小値	上層最大値	達成状況
東京湾(ハ)	夏島沖	Ⅳ	1 以下	25	0.52	0.39	0.82	○
				26	0.50	0.31	0.73	○
				27	0.51	0.38	0.63	○
東京湾(ニ)	大津湾	※Ⅲ	※0.6 以下	25	0.48	0.39	0.74	—
				26	0.53	0.35	0.87	—
				27	0.48	0.37	0.59	—
東京湾(ホ)	浦賀港内	※Ⅱ	※0.3 以下	25	0.35	0.22	0.74	—
				26	0.39	0.24	0.47	—
				27	0.45	0.28	0.59	—
東京湾(ホ)	久里浜港内	※Ⅱ	※0.3 以下	25	0.57	0.28	1.1	—
				26	0.58	0.38	1.1	—
				27	0.54	0.42	0.65	—
相模湾	小田和湾	※—	※—	25	0.29	0.14	0.42	—
				26	0.30	0.21	0.39	—
				27	0.29	0.20	0.44	—

・環境基準の達成状況は、上層の年間平均値により評価する。

※大津湾、浦賀港内、久里浜港内は環境基準点ではないため評価はしない。また相模湾は類型指定されていない。

全窒素年間平均値の経年変化



全磷環境基準達成状況

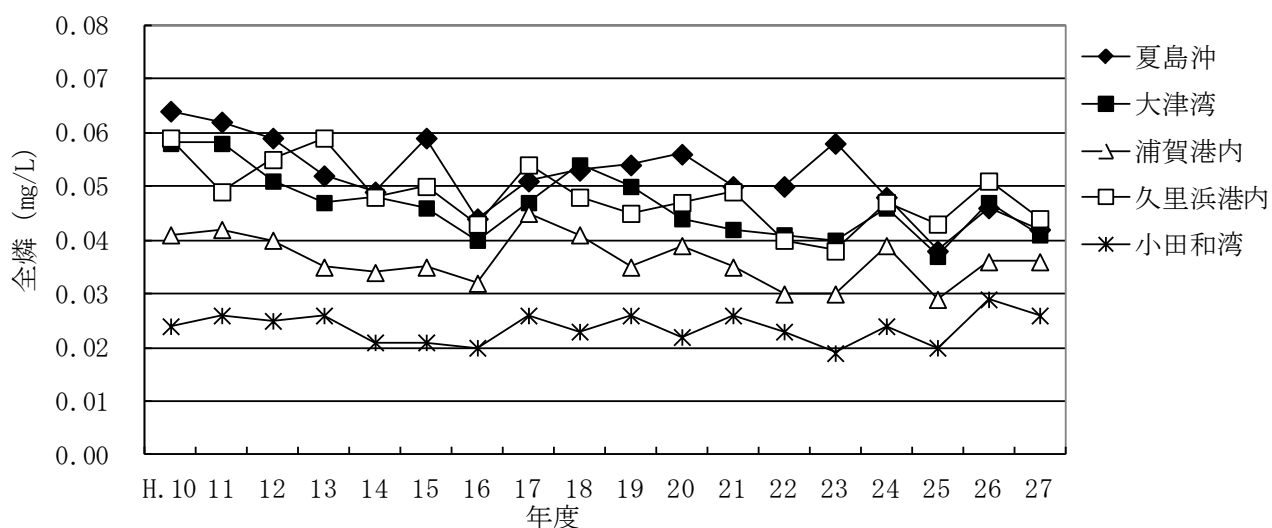
単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	上層年間平均値	上層最小値	上層最大値	達成状況
東京湾(ハ)	夏島沖	Ⅳ	0.09 以下	25	0.038	0.020	0.062	○
				26	0.046	0.024	0.081	○
				27	0.042	0.025	0.056	○
東京湾(ニ)	大津湾	※Ⅲ	※0.05 以下	25	0.037	0.021	0.066	—
				26	0.047	0.026	0.071	—
				27	0.041	0.025	0.057	—
東京湾(ホ)	浦賀港内	※Ⅱ	※0.03 以下	25	0.029	0.012	0.069	—
				26	0.036	0.016	0.073	—
				27	0.036	0.022	0.050	—
東京湾(ホ)	久里浜港内	※Ⅱ	※0.03 以下	25	0.043	0.021	0.11	—
				26	0.051	0.026	0.089	—
				27	0.044	0.024	0.085	—
相模湾	小田和湾	※—	※—	25	0.020	0.011	0.038	—
				26	0.029	0.011	0.055	—
				27	0.026	0.017	0.041	—

・環境基準の達成状況は、上層の年間平均値により評価する。

※大津湾、浦賀港内、久里浜港内は環境基準点ではないため評価はしない。また相模湾は類型指定されていない。

全磷年間平均値の経年変化



④ 全亜鉛、ノニルフェノール並びに直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（東京湾）

ア 夏島沖（環境基準点）

平成 27 年度的全亜鉛年間平均値は、0.001 mg/L で、平成 26 年度の 0.001 mg/L と同様であり、環境基準を達成した。

平成 27 年度のノニルフェノールは年間を通して不検出だった。

平成 27 年度の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩年間平均値は、0.0006 mg/L で、平成 26 年度 0.0004 mg/L とほぼ同様であり、環境基準を達成した。

イ 大津湾（環境基準点）

平成 27 年度的全亜鉛年間平均値は、0.001 mg/L で、平成 26 年度の 0.001 mg/L と同様であり、環境基準を達成した。

平成 27 年度のノニルフェノールは年間を通して不検出だった。

平成 27 年度の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩年間平均値は、0.0007 mg/L で、平成 26 年度 0.0004 mg/L とほぼ同様であり、環境基準を達成した。

ウ 浦賀港内（環境基準点外）

平成 27 年度的全亜鉛年間平均値は、0.001 mg/L で、平成 26 年度の 0.001 mg/L と同様であった。

平成 27 年度のノニルフェノールは年間を通して不検出だった。

平成 27 年度の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩年間平均値は、0.0008 mg/L で、平成 26 年度 0.0006 mg/L とほぼ同様であった。

参考までに該当する水域（東京湾（全域、特別域を除く））の環境基準と比較すると環境基準値を下回った。

エ 久里浜港内（環境基準点外）

平成 27 年度的全亜鉛年間平均値は、0.001 mg/L で、平成 26 年度の 0.001 mg/L と同様であった。

平成 27 年度のノニルフェノールは年間を通して不検出だった。

平成 27 年度の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩年間平均値は、0.001 mg/L で、平成 26 年度 0.0014 mg/L と同様であった。

参考までに該当する水域（東京湾（全域、特別域を除く））の環境基準と比較すると環境基準値を下回った。

（※）夏島沖は東京湾（海域生物 A）の環境基準点であるが複数の環境基準点が存在するため、評価は全環境基準点が環境基準に適合している場合達成していると評価するが、ここでは夏島沖の結果のみで評価している。（下表において同じ。）

浦賀港内及び久里浜港内は全亜鉛等の環境基準点ではないため評価はせず、参考として該当する水域の環境基準値との比較を行った。また、相模湾は類型指定されていない。（下表において同じ。）

全亜鉛環境基準達成状況

単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	年間 平均 値	日間平均 値最小値	日間平均 値最大値	達成 状況
東京湾（全 域） [※ただし特別 域を除く。]	夏島沖	海域生 物A	0.02 以下	25	0.002	0.001	0.004	○
				26	0.001	不検出	0.003	○
				27	0.001	不検出	0.002	○
東京湾(二)	大津湾	海域生 物特A	0.01 以下	25	0.002	0.001	0.004	○
				26	0.001	不検出	0.001	○
				27	0.001	不検出	0.002	○
東京湾（全 域） [※ただし特別 域を除く。]	浦賀 港内	※海域 生物A	※0.02 以下	25	0.002	0.001	0.004	—
				26	0.001	不検出	0.002	—
				27	0.001	不検出	0.002	—
	久里浜 港内	※海域 生物A	※0.02 以下	25	0.002	0.001	0.003	—
				26	0.001	不検出	0.002	—
				27	0.001	0.001	0.002	—
相 模 湾	小田和 湾	※—	※—	25	0.002	0.001	0.003	—
				26	0.001	不検出	0.002	—
				27	0.001	不検出	0.002	—

・環境基準の達成状況は、上層と下層の年間平均値により評価する。

ノニルフェノール環境基準達成状況

単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	年間 平均 値	日間平 均値最 小値	日間平均 値最大値	達成 状況
東京湾（全 域） [※ただし特別 域を除く。]	夏島沖	海域生 物A	0.001 以下	25	不検出	不検出	不検出	○
				26	不検出	不検出	不検出	○
				27	不検出	不検出	不検出	○
東京湾(二)	大津湾	海域生 物特A	0.0007 以下	25	0.00006	不検出	0.00007	○
				26	不検出	不検出	不検出	○
				27	不検出	不検出	不検出	○
東京湾（全 域） [※ただし特別 域を除く。]	浦賀 港内	※海域 生物A	※0.001 以下	25	不検出	不検出	不検出	—
				26	不検出	不検出	不検出	—
				27	不検出	不検出	不検出	—
	久里浜 港内	※海域 生物A	※0.001 以下	25	不検出	不検出	不検出	—
				26	不検出	不検出	不検出	—
				27	不検出	不検出	不検出	—
相 模 湾	小田和 湾	※—	※—	25	0.0001	不検出	0.00056	—
				26	不検出	不検出	不検出	—
				27	不検出	不検出	不検出	—

・環境基準の達成状況は、上層と下層の年間平均値により評価する。

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩環境基準達成状況

単位：mg/L

水域名	測定地点	類型	環境基準	年度	年間 平均値	日間平均 値最小値	日間平均 値最大値	達成 状況
東京湾(全域) [※ただし特別域 を除く。]	夏島沖	海域生 物A	0.01 以下	26	0.0004	不検出	0.0013	○
				27	0.0006	不検出	0.0008	○
東京湾(二)	大津湾	海域生 物特A	0.006 以下	26	0.0004	不検出	0.0023	○
				27	0.0007	不検出	0.0013	○
東京湾(全域) [※ただし特別域 を除く。]	浦賀 港内	*海域 生物A	*0.01 以下	26	0.0006	不検出	0.0024	—
	27	0.0008	不検出	0.0017	—			
	久里浜 港内	*海域 生物A	*0.01 以下	26	0.0014	不検出	0.0046	—
				27	0.0014	不検出	0.0033	—
相模湾	小田和 湾	*—	*—	26	0.0015	不検出	0.0041	—
				27	0.0016	不検出	0.0032	—

- ・環境基準の達成状況は、上層と下層の年平均値による評価する。
- ・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は、平成26年度から測定を開始した。

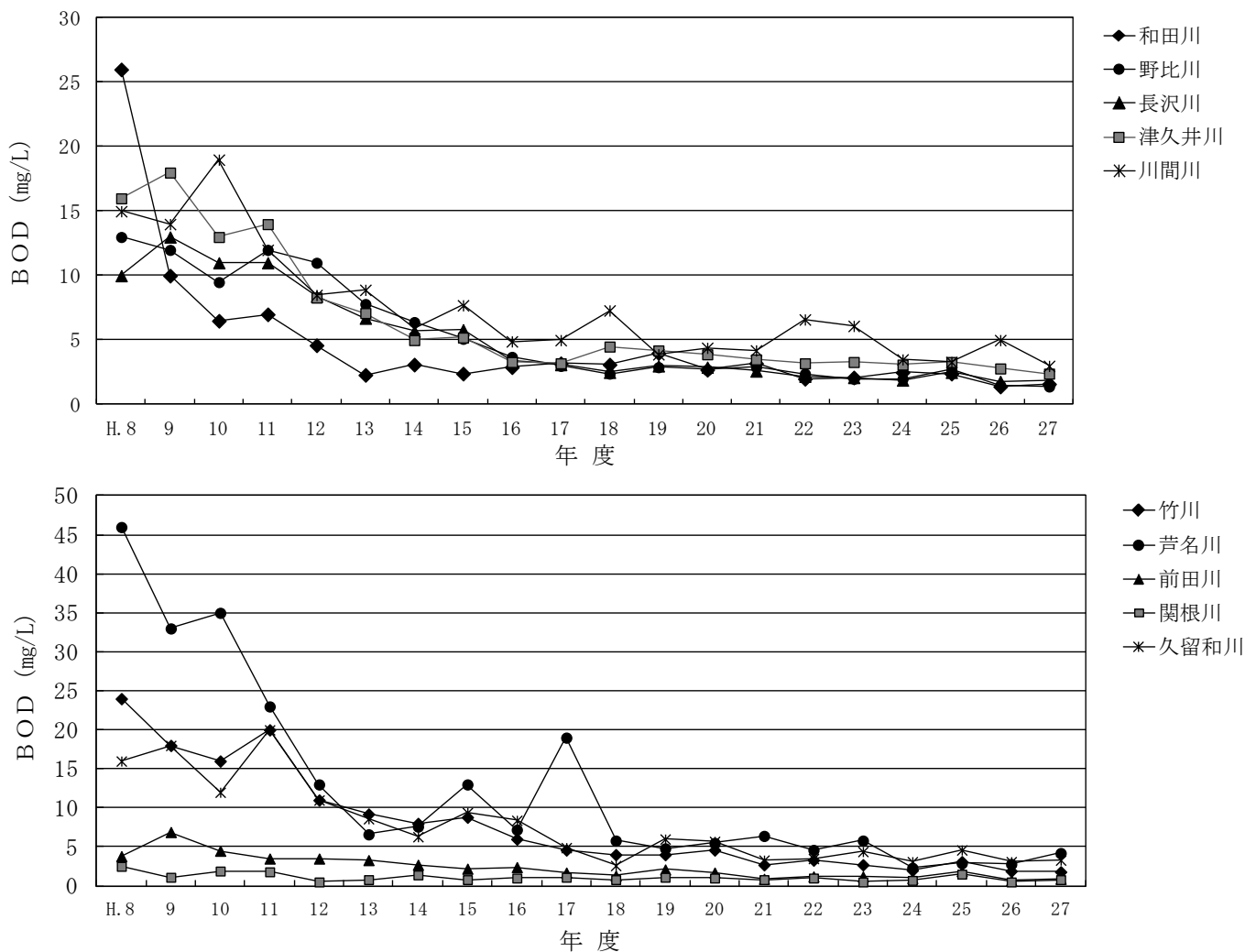
(3) 中小河川

中小河川の調査は昭和 51 年に開始し、順次測定河川を増やし平成 6 年から 10 河川となった。BODの年間平均値は、平成 27 年度は全ての河川で環境指標を達成した。平成 23 年度に川間川、芦名川で環境指標を達成していなかったが、それ以降は、全ての河川で環境指標を達成している。

BOD環境指標達成状況

河川名	測定地点	年度	年間平均値 (mg/L)	達成状況	河川名	測定地点	年度	年間平均値 (mg/L)	達成状況
和田川	鴨居小学校 正門前	25	2.4	○	竹川	中尾橋	25	3.1	○
		26	1.4	○			26	1.9	○
		27	1.6	○			27	1.8	○
野比川	野比橋	25	2.7	○	芦名川	芦名橋	25	2.9	○
		26	1.5	○			26	2.8	○
		27	1.4	○			27	4.2	○
長沢川	長沢橋	25	2.5	○	前田川	向坂橋	25	1.9	○
		26	1.8	○			26	0.7	○
		27	1.9	○			27	0.9	○
津久井川	津久井橋	25	3.3	○	関根川	粒石橋	25	1.5	○
		26	2.8	○			26	0.5	○
		27	2.4	○			27	0.8	○
川間川	新川間橋	25	3.3	○	久留和川	久留和橋	25	4.6	○
		26	5.0	○			26	3.1	○
		27	3.0	○			27	3.3	○

BOD年間平均値の経年変化



3. 公共用水域水質測定結果データ

(1) 公共用水域 (河川)

測定項目	水域名	鷹取川			平作川			松越川			
	測定点名(類型)	追浜橋(B)			夫婦橋(B)			竹川合流後(C)			
	測定値	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	
観測項目	水温 (°C)	17.9	5.8～30.0	24	19.1	8.9～31.0	24	18.1	6.3～32.0	24	
	透視度 (度)	95.3	65.7～>100	24	93.5	38.8～>100	24	74.8	20.0～>100	24	
生活環境項目	pH (—)	8.1	7.8～8.4	0/24	7.8	7.5～8.3	0/24	8.3	8.0～8.8	5/24	
	BOD (mg/L)	1.7	0.8～3.5	1/24	1.9	1.0～3.5	2/24	2.2	1.3～3.8	0/24	
	COD (mg/L)	2.9	1.2～6.3	24	3.9	2.0～6.8	24	4.9	3.0～9.1	24	
	SS (mg/L)	3	<1～20	0/24	2	<1～6	0/24	9	2～34	0/24	
	DO (mg/L)	8.2	4.9～13.0	1/24	7.1	4.9～12.9	1/24	10.1	5.9～13.6	0/24	
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	41000	110～170000	12	140000	2300～1300000	8/12	100000	22000～330000	12	
	n-ヘキササン抽出物質 (mg/L)	不検出	不検出	4	不検出	不検出	4	不検出	不検出	4	
	全窒素 (mg/L)	1.1	0.33～2.1	24	3.0	1.4～5.7	24	2.5	1.5～3.2	24	
	全リン (mg/L)	0.11	0.045～0.17	24	0.31	0.050～0.86	24	0.16	0.10～0.23	24	
	全亜鉛 (mg/L)	0.013	0.005～0.030	12	0.016	0.010～0.026	11	0.011	0.004～0.023	12	
	ノニルフェノール (mg/L)	7E-05	不検出～0.00014	12	0.00006	不検出～0.00007	12	不検出	不検出	12	
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (mg/L)	0.012	不検出～0.042	12	0.010	不検出～0.054	12	0.035	0.0075～0.081	12	
	健康項目	カドミウム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	0.0003	不検出～0.0003	0/2	不検出	不検出	0/2
		全シアン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
		鉛 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
六価クロム (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
砒素 (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
総水銀 (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
アルキル水銀 (mg/L)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
PCB (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
ジクロロメタン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
四塩化炭素 (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
1,2-ジクロロエタン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
トリクロロエチレン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
テトラクロロエチレン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
1,3-ジクロロプロパン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
チウラム (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
シマジン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
チオベンカルブ (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
ベンゼン (mg/L)		不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
セレン (mg/L)		0.004	不検出～0.005	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (mg/L)		0.61	不検出～1.0	0/12	2.1	1.0～3.1	0/12	1.8	1.0～2.7	0/12	
ふっ素 (mg/L)		—	—	—	—	—	—	0.19	0.10～0.26	0/6	
ほう素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—	0.43	0.08～0.98	0/6		
1,4-ジオキサソ (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2		
特殊項目	フェノール類 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
	銅 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
	溶解性鉄 (mg/L)	0.02	0.02～0.02	2	0.03	不検出～0.03	2	0.03	0.02～0.03	2	
	溶解性マンガン (mg/L)	0.04	0.04～0.04	2	0.03	0.01～0.04	2	0.04	0.03～0.04	2	
	クロム (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
	EPN (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
	ニッケル (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
その他の項目	アンモニア性窒素 (mg/L)	0.15	不検出～0.42	12	0.67	0.12～1.3	12	0.17	0.05～0.34	12	
	磷酸態磷 (mg/L)	0.092	0.034～0.14	12	0.35	0.011～0.79	12	0.14	0.10～0.20	12	
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	1	不検出	不検出	1	不検出	不検出	1	
	電気伝導率 (ms/m)	2400	670～4000	24	1900	620～3500	24	370	58～1400	24	
	塩化物イオン (mg/L)	9100	2000～16000	24	7200	1800～13000	24	1100	45～5100	24	
	大腸菌数 (MPN/100mL)	2500	3～18000	12	13000	210～100000	12	5400	2400～9000	12	
全有機炭素(TOC) (mg/L)	1.8	1.5～2.3	24	2.5	2.0～3.3	24	3.3	2.7～4.4	24		

(注) 1. 「m/n」は、基準値を超えた検体数/全調査検体数。

ただし、環境基準の設定されていない項目については、全調査検体数のみ記入。

2. 「不検出」とは、測定結果が測定計画に定められた報告下限値を下回ることをいう。

(2) 公共用水域 (海域)

測定項目	水域名	東京湾			東京湾			東京湾		
	測定点名(類型)	夏島沖(C)			大津湾(B)			浦賀港内(B)		
	測定値	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n
観測項目	水温 (°C)	17.8	10.4～25.9	12	17.8	10.3～25.2	12	18.0	10.5～26.1	12
	透明度 (m)	4.7	2.0～7.8	12	5.7	2.3～8.5	12	6.8	3.6～9.2	12
生活環境項目	pH (-)	8.3	8.2～8.5	3/12	8.3	8.1～8.4	2/12	8.3	8.1～8.4	1/12
	COD (mg/L)	2.1	1.7～3.3	0/12	2.0	1.4～3.1	1/12	1.6	1.1～2.4	0/12
	DO (mg/L)	7.7	6.0～10.1	0/12	7.5	6.2～9.1	0/12	7.5	6.2～9.1	0/12
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	7	不検出～33	12	23	不検出～230	12	160	不検出～1700	12
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	不検出	不検出	4	不検出	不検出	0/4	不検出	不検出	0/4
	全窒素(上層) (mg/L)	0.51	0.38～0.63	0/12	0.48	0.37～0.59	12	0.45	0.28～0.59	12
	全燐(上層) (mg/L)	0.042	0.025～0.056	0/12	0.041	0.025～0.057	12	0.036	0.022～0.050	12
	全亜鉛 (mg/L)	0.001	不検出～0.002	0/12	0.001	不検出～0.002	0/12	0.001	不検出～0.002	12
	ノニルフェノール (mg/L)	不検出	不検出	0/12	不検出	不検出	0/12	不検出	不検出	12
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (mg/L)	0.0006	不検出～0.0008	0/12	0.0007	不検出～0.0013	0/12	0.0008	不検出～0.0017	12
健康項目	カドミウム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	全シアン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	鉛 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	六価クロム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	砒素 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	総水銀 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	アルキル水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCB (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	ジクロロメタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	四塩化炭素 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	トリクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	テトラクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	チウラム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	シマジン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
チオベンカルブ (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
ベンゼン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
セレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.34	0.23～0.41	0/12	0.34	0.29～0.40	0/12	0.31	0.24～0.40	0/12	
1,4-ジオキサン (mg/L)	不検出	不検出	0/4	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2	
特殊項目	フェノール類 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	銅 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	溶解性鉄 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	溶解性マンガン (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	EPN (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	ニッケル (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
その他の項目	アンモニア性窒素 (mg/L)	0.05	不検出～0.07	12	0.04	不検出～0.06	12	0.04	不検出～0.05	12
	磷酸態磷 (mg/L)	0.031	0.018～0.039	12	0.031	0.020～0.044	12	0.025	0.013～0.035	12
	塩分 (‰)	32.94	30.69～34.08	12	33.18	30.79～34.41	12	33.66	31.97～34.94	12
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	1	不検出	不検出	1	不検出	不検出	1
	クロロフィルa (µg/L)	9.5	3.2～31	12	8.1	1.5～32	12	4.1	0.8～14	12
	大腸菌数 (個/100mL)	2	不検出～11	12	4	不検出～18	12	5	不検出～31	12
全有機炭素(TOC) (mg/L)	1.3	1.0～1.7	12	1.2	0.9～1.6	12	1.1	0.9～1.4	12	

(注) 1. 「m/n」は、基準値を超えた検体数/全調査検体数。
 ただし、環境基準の設定されていない項目については、全調査検体数のみ記入。
 2. 「不検出」とは、測定結果が測定計画に定められた報告下限値を下回ることをいう。

測定項目	水域名	東京湾			相模湾		
	測定点名(類型)	久里浜港内(B)			小田和湾(A)		
	測定値	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n	年間 平均値	最小値～ 最大値	m/n
観測項目	水温 (°C)	17.9	10.8～26.0	12	19.1	12.5～26.3	12
	透明度 (m)	5.5	3.4～7.6	12	5.7	1.5～7.7	12
生活環境項目	pH (-)	8.2	8.1～8.4	1/12	8.3	8.1～8.5	3/12
	COD (mg/L)	1.7	1.1～2.2	0/12	1.5	0.9～2.9	1/12
	DO (mg/L)	7.3	6.1～9.0	0/12	8.0	6.5～9.7	5/12
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	6700	2～33000	12	24.0	不検出～220	0/12
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	不検出	不検出	0/4	不検出	不検出	0/4
	全窒素(上層) (mg/L)	0.54	0.42～0.65	12	0.29	0.20～0.44	12
	全磷(上層) (mg/L)	0.044	0.024～0.085	12	0.026	0.017～0.041	12
	全亜鉛 (mg/L)	0.001	0.001～0.002	12	0.001	不検出～0.002	12
	ノニルフェノール (mg/L)	不検出	不検出	12	不検出	不検出	12
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (mg/L)	0.0014	不検出～0.0033	12	0.0016	不検出～0.0032	12
健康項目	カドミウム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	全シアン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	鉛 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	六価クロム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	砒素 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	総水銀 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	アルキル水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-
	PCB (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	ジクロロメタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	四塩化炭素 (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	トリクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	テトラクロロエチレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	1,3-ジクロロプロパン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	チウラム (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	シマジン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	チオベンカルブ (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	ベンゼン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	セレン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.34	0.24～0.46	0/12	0.21	0.16～0.29	0/12
	1,4-ジオキサン (mg/L)	不検出	不検出	0/2	不検出	不検出	0/2
	特殊項目	フェノール類 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出
銅 (mg/L)		不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
溶解性鉄 (mg/L)		不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
溶解性マンガン (mg/L)		不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
EPN (mg/L)		不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
ニッケル (mg/L)		不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
その他の項目	アンモニア性窒素 (mg/L)	0.05	不検出～0.08	12	0.04	不検出～0.04	12
	磷酸態磷 (mg/L)	0.030	0.018～0.053	12	0.017	0.008～0.026	12
	塩分 (%)	33.05	29.86～34.49	12	34.44	31.82～35.74	12
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	2	不検出	不検出	2
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	不検出	不検出	1	不検出	不検出	1
	クロロフィルa (μg/L)	3.6	1.0～10	12	5.4	0.6～16	12
	大腸菌数 (個/100mL)	2500	2～16000	12	2	不検出～6	12
	全有機炭素(TOC) (mg/L)	1.2	0.9～1.4	12	1.1	0.8～1.7	12

(注) 1. 「m/n」は、基準値を超えた検体数/全調査検体数。
ただし、環境基準の設定されていない項目については、全調査検体数のみ記入。
2. 「不検出」とは、測定結果が測定計画に定められた報告下限値を下回ることをいう。

(3) 中小河川

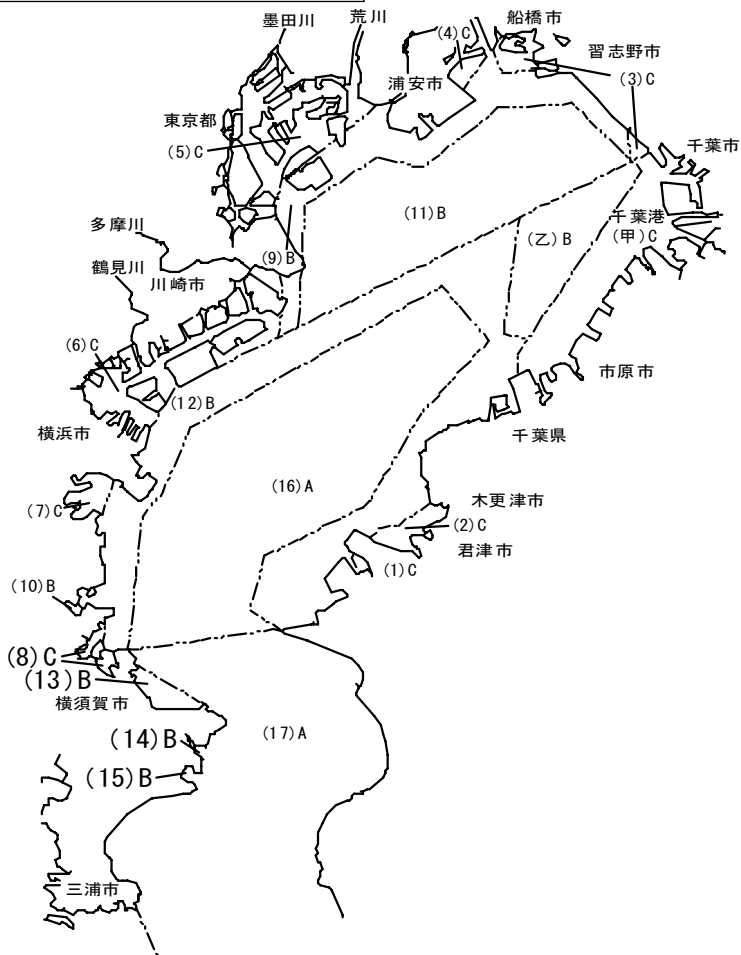
	和田川		野比川		長沢川		津久井川	
	鴨居小学校正門前		野比橋		長沢橋		津久井橋	
	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値
pH (-)	8.2	8.1～8.3	8.9	8.4～9.4	8.4	8.0～8.6	8.1	7.6～8.5
BOD (mg/L)	1.6	0.6～2.8	1.4	0.5～2.3	1.9	1.1～2.5	2.4	1.8～3.5
SS (mg/L)	1	<1～1	2	<1～5	5	2～14	6	2～13
DO (mg/L)	9.3	8.7～10.1	14.5	11.6～18.7	11.0	9.6～13.4	10.9	7.7～14.4
大腸菌群数 (MPN/100mL)	45000	1700～ 79000	32000	220～ 110000	30000	2800～ 49000	41000	7900～ 79000
全窒素 (mg/L)	3.0	2.9～3.2	1.8	1.0～2.6	2.2	1.7～3.4	9.4	7.1～11
全磷 (mg/L)	0.12	0.092～ 0.20	0.18	0.083～ 0.23	0.22	0.14～0.27	0.22	0.15～0.30
COD (mg/L)	2.7	1.7～3.2	4.1	3.1～5.3	5.1	4.2～6.1	4.9	3.2～6.5
塩化物イオン (mg/L)	20	18～22	23	18～26	110	17～530	91	31～170

	川間川		竹川		芦名川		前田川	
	新川間橋		中尾橋		芦名橋		向坂橋	
	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値
pH (-)	7.9	7.7～8.0	8.8	8.1～9.3	8.2	7.8～8.8	8.5	8.3～8.7
BOD (mg/L)	3.0	1.1～5.7	1.8	1.2～2.6	4.2	1.9～9.0	0.9	0.3～2.1
SS (mg/L)	18	5～38	4	1～9	5	1～13	12	3～31
DO (mg/L)	7.8	6.9～8.3	12.0	9.9～ 13.9	10.2	7.7～13.2	11.1	8.9～14.1
大腸菌群数 (MPN/100mL)	91000	7900～ 220000	73000	1100～ 350000	120000	2800～ 460000	11000	1100～ 33000
全窒素 (mg/L)	11	6.9～14	2.0	1.2～3.4	8.8	6.8～13	1.3	0.83～1.8
全磷 (mg/L)	0.31	0.26～ 0.39	0.16	0.12～ 0.20	0.57	0.32 ～1.3	0.11	0.081 ～0.15
COD (mg/L)	6.2	3.8～8.1	5.2	3.8～6.0	6.6	4.3～10	3.5	2.7～4.5
塩化物イオン (mg/L)	460	61～1800	150	71～250	97	21～330	18	16～22

	関根川		久留和川	
	粒石橋		久留和橋	
	年間 平均値	最小値～ 最大値	年間 平均値	最小値～ 最大値
pH (-)	8.5	8.4～8.5	8.7	8.0～9.3
BOD (mg/L)	0.8	0.3～1.4	3.3	1.8～5.9
SS (mg/L)	4	<1～8	9	<1～17
DO (mg/L)	10.7	8.5～16.7	11.4	9.3～13.2
大腸菌群数 (MPN/100mL)	17000	1100～ 49000	150000	13000～ 700000
全窒素 (mg/L)	1.1	0.50～2.6	3.1	1.7～3.8
全磷 (mg/L)	0.35	0.10～ 0.59	0.30	0.14～ 0.44
COD (mg/L)	3.1	2.4～4.3	7.5	6.4～8.9
塩化物イオン (mg/L)	24	20～27	54	29～76

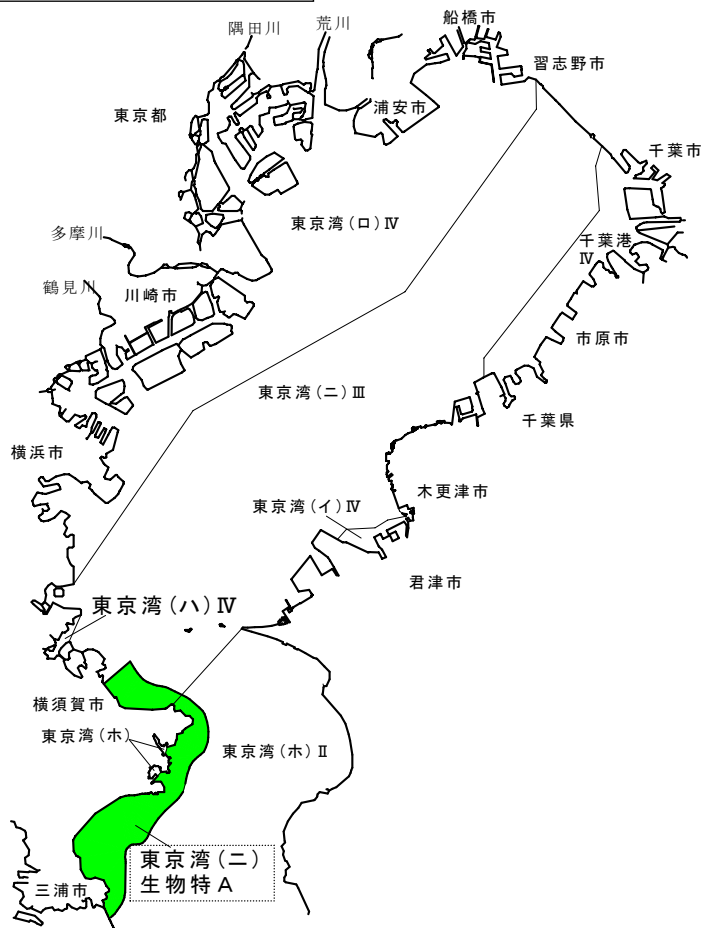
CODに係る環境基準の水域区分

水域	類型	本市環境基準点	基準値
東京湾(8)	C	夏島沖	8mg/L以下
東京湾(13)	B	大津湾	3mg/L以下
東京湾(14)		浦賀港内	
東京湾(15)		久里浜港内	



全窒素、全磷及び全亜鉛、ノニルフェノール及び直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩に係る環境基準の水域区分

水域	類型	本市環境基準点	基準値	
全窒素	東京湾(ハ)	IV	夏島沖	1mg/L以下
	東京湾(ニ)	III	—	0.6mg/L以下
	東京湾(ホ)	II	—	0.3mg/L以下
全磷	東京湾(ハ)	IV	夏島沖	0.09mg/L以下
	東京湾(ニ)	III	—	0.05mg/L以下
	東京湾(ホ)	II	—	0.03mg/L以下
全亜鉛	東京湾(全域。ただし特別域は除く。)	海域生物A	夏島沖	0.02mg/L以下
	東京湾(ニ)	海域生物特A	大津湾	0.01mg/L以下
ノニルフェノール	東京湾(全域。ただし特別域は除く。)	海域生物A	夏島沖	0.001mg/L以下
	東京湾(ニ)	海域生物特A	大津湾	0.0007mg/L以下
直鎖アルキルベンゼン酸及びその塩	東京湾(全域。ただし特別域は除く。)	海域生物A	夏島沖	0.01mg/L以下
	東京湾(ニ)	海域生物特A	大津湾	0.006mg/L以下



※ は全亜鉛に係る水域区分のうち、特別域を示す。(神奈川県域に限る。)

II 地下水の調査結果

1. 測定の概要

(1) 測定地点等

① 概況調査

ア 定点調査

長期的な観点から水質の経年変化を調べるため、平成10年度から2地点(1小原台、2秋谷)で調査を開始した。

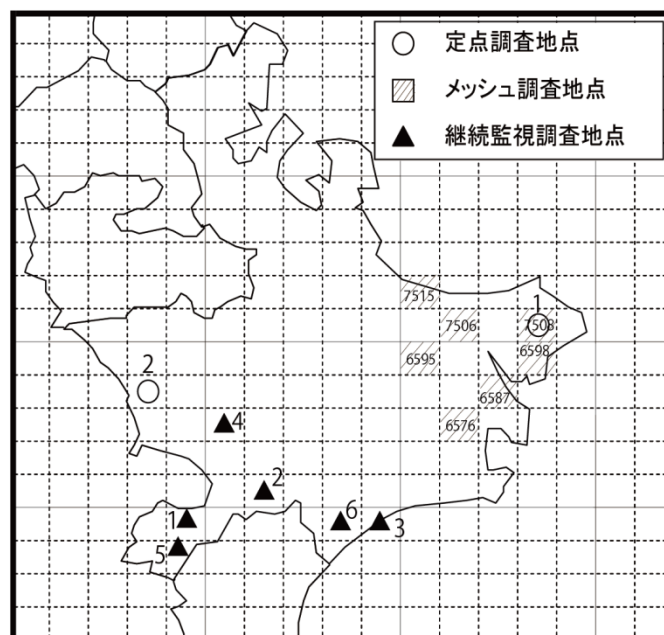
イ メッシュ調査

地下水の汚染状況を把握するため、市内を2kmメッシュに分割した中から、平成27年度は次の7地点で調査を実施した。

メッシュ番号	地区名
7515	大津町
7508	鴨居
6587	西浦賀
6576	久比里
7506	桜が丘
6595	池田町
6598	鴨居

② 継続監視調査

過去のメッシュ調査において、「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」が環境基準を超えた6地点(1長井、2須軽谷、3長沢、4荻野、5長井、6津久井)で継続的な監視のため調査を実施した。



地下水質調査地点

③ 汚染井戸周辺地区調査

メッシュ調査で汚染が見つかった井戸(西浦賀 メッシュ番号 6587)の周辺3地点で汚染の範囲を確認するため調査を実施した。

(2) 測定項目と環境基準値等

【環境基準項目と環境基準】

項目	基準値	報告下限値 (mg/L)
カドミウム	0.003 mg/L 以下	0.0003
全シアン	検出されないこと。	0.1
鉛	0.01 mg/L 以下	0.005
六価クロム	0.05 mg/L 以下	0.02
砒素	0.01 mg/L 以下	0.005
総水銀	0.0005mg/L 以下	0.0005
アルキル水銀	検出されないこと。	0.0005
P C B	検出されないこと。	0.0005
ジクロロメタン	0.02 mg/L 以下	0.0002
四塩化炭素	0.002 mg/L 以下	0.0002
塩化ビニルモノマー	0.002 mg/L 以下	0.0002
1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/L 以下	0.0002
1, 1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L 以下	0.0002
1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下	0.0004
1, 1, 1-トリクロロエタン	1 mg/L 以下	0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 mg/L 以下	0.0002
トリクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	0.0002
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	0.0002
1, 3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L 以下	0.0004
チウラム	0.006 mg/L 以下	0.0006
シマジン	0.003 mg/L 以下	0.0003
チオベンカルブ	0.02 mg/L 以下	0.002
ベンゼン	0.01 mg/L 以下	0.0002
セレン	0.01 mg/L 以下	0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L 以下	0.1
ふっ素	0.8 mg/L 以下	0.08
ほう素	1 mg/L 以下	0.02
1, 4-ジオキサン	0.05 mg/L 以下	0.005
<p>(備考) 1. アルキル水銀については、総水銀が検出されたときのみ測定する。 2. 「検出されないこと。」とは、規定された方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。 3. 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、硝酸イオンの濃度に換算係数を乗じたものと亜硝酸イオンの濃度に換算係数を乗じたものの和とする。 4. 1, 2-ジクロロエチレンの濃度は、シス体とトランス体の和とする。 5. 報告下限値とは、公共用水域及び地下水の水質測定計画で定められた下限値をいう。</p>		

【一般項目と評価基準】

項目	基準値
pH (-)	5.8 以上 8.6 以下
電気伝導率 (mS/m)	—
<p>(備考) pHの評価基準は、水道法第4条に基づく水質基準による。</p>	

・ (3) 評価方法

① 環境基準項目の評価

全シアンは、測定地点における測定値の最高値が環境基準値以下の場合、その他 27 項目は、測定地点における測定値の年間平均値が環境基準値以下の場合に、環境基準を達成していると評価する。

② 一般項目の評価

測定地点における測定値が評価基準値以内の場合に評価基準を達成していると評価する。

2. 地下水の測定結果

(1) 定点調査

すべての地点（2 地点）で、環境基準及び評価基準を達成した。

なお、環境基準値以下ではあるが、「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」及び「ほう素」をそれぞれ 2 地点で、「ふっ素」を 1 地点で検出した。

(2) メッシュ調査

1 地点で、「砒素」が環境基準を達成していなかった。

また、環境基準値以下ではあるが、「砒素」を 1 地点で、「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」を 6 地点で、「ふっ素」を 2 地点で、「ほう素」を 6 地点で、「セレン」を 1 地点でそれぞれ検出した。

(3) 継続監視調査

過去のメッシュ調査において、「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」が環境基準を達成していなかった 6 地点を調査したところ、5 地点で環境基準を達成していなかった。

(4) 汚染井戸周辺地区調査

メッシュ調査で「砒素」の汚染が見つかった井戸の周辺 3 地点を調査したところ、1 地点で環境基準を達成していなかった。

3. 地下水質測定データ

(定点調査)

		1	2
番号		1	2
測定地点		小原台	秋谷
深度区分		浅井戸	浅井戸
採水日		平成27年10月13日	平成27年10月14日
用途区分		生活用水	生活用水
環境基準項目	カドミウム(mg/L)	不検出	不検出
	全シアン(mg/L)	不検出	不検出
	鉛(mg/L)	不検出	不検出
	六価クロム(mg/L)	不検出	不検出
	砒素(mg/L)	不検出	不検出
	総水銀(mg/L)	不検出	不検出
	アルキル水銀(mg/L)	-	-
	PCB(mg/L)	不検出	不検出
	ジクロロメタン(mg/L)	不検出	不検出
	四塩化炭素(mg/L)	不検出	不検出
	塩化ビニルモノマー(mg/L)	不検出	不検出
	1,2-ジクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出
	1,1-ジクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出
	1,2-ジクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出
	1,1,1-トリクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出
	1,1,2-トリクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出
	トリクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出
	テトラクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出
	1,3-ジクロロプロペン(mg/L)	不検出	不検出
	チウラム(mg/L)	不検出	不検出
	シマジン(mg/L)	不検出	不検出
	チオベンカルブ(mg/L)	不検出	不検出
	ベンゼン(mg/L)	不検出	不検出
	セレン(mg/L)	不検出	不検出
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/L)	5.1	0.11
	ふっ素(mg/L)	不検出	0.21
ほう素(mg/L)	0.02	0.10	
1,4-ジオキサン(mg/L)	不検出	不検出	
一般項目	電気伝導率(mS/m)	38	53
	pH(-)	6.8	7.6
	水温(°C)	18.5	18.6
	臭気	無臭	無臭
	外観	無色	無色

アルキル水銀については、総水銀が検出されたときのみ測定する。

「不検出」とは、神奈川県公共用水域及び地下水の水質測定計画に定められた報告下限値未満のことをいう。

(メッシュ調査)

	メッシュ番号	7515	7508	6587	6576	7506	6595	6598
	測定地点	大津町	鴨居	西浦賀	久比里	桜が丘	池田町	鴨居
	深度区分	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸
	採水日	平成27年10月13日	平成27年10月13日	平成27年10月13日	平成27年10月13日	平成27年10月13日	平成27年10月13日	平成27年10月13日
	用途区分	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水
環境基準項目	カドミウム(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	全シアン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	六価クロム(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	砒素(mg/L)	不検出	0.005	0.026	不検出	不検出	不検出	不検出
	総水銀(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	アルキル水銀(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-
	PCB(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ジクロロメタン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	四塩化炭素(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	塩化ビニルモノマー(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,2-ジクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,1-ジクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,2-ジクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,1,1-トリクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,1,2-トリクロロエタン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	トリクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	テトラクロロエチレン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	1,3-ジクロロプロペン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	チウラム(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
シマジン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
チオベンカルブ(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
ベンゼン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
セレン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.003	不検出	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/L)	3.0	3.0	不検出	1.1	0.86	1.9	0.59	
ふっ素(mg/L)	不検出	不検出	0.17	不検出	不検出	0.09	不検出	
ほう素(mg/L)	0.04	0.07	0.16	不検出	0.02	0.04	0.03	
1,4-ジオキサン(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
一般項目	電気伝導率(mS/m)	22	53	84	15	29	37	40
	pH(-)	7.4	7.6	8.0	7.3	7.7	7.3	7.5
	水温(°C)	19.6	22.5	16.8	20.6	18.9	17.2	21.2
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	外観	有色	無色	有色	無色	有色	無色	無色

アルキル水銀については、総水銀が検出されたときのみ測定する。

「不検出」とは、神奈川県公共用水域及び地下水の水質測定計画に定められた報告下限値未満のことをいう。

(継続監視調査)

	番号	1	2	3	4	5	6
	測定地点	長井	須軽谷	長沢	荻野	長井	津久井
	深度区分	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸	浅井戸
	採水日	平成27年10月14日	平成27年10月14日	平成27年10月14日	平成27年10月14日	平成27年10月14日	平成27年10月14日
	用途区分	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水	生活用水
環境基準項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/L)	14	11	23	7.3	22	12
一般項目	電気伝導率(mS/m)	62	41	56	36	54	45
	pH(-)	6.7	6.9	7.3	6.9	7.1	6.9
	水温(℃)	19.0	17.5	18.0	16.9	18.9	18.8
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	外観	無色	無色	無色	無色	無色	無色

(汚染井戸周辺地区調査)

	番号	1	2	3
	測定地点	西浦賀	西浦賀	西浦賀
	深度区分	浅井戸	浅井戸	浅井戸
	採水日	平成28年1月5日	平成28年1月5日	平成28年1月5日
	用途区分	生活用水	生活用水	生活用水
環境基準項目	砒素(mg/L)	不検出	0.028	0.005
一般項目	電気伝導率(mS/m)	-	-	-
	pH(-)	7.5	8.1	7.9
	水温(℃)	14.0	11.0	14.2
	臭気	無臭	無臭	無臭
	外観	無色	有色	無色

「不検出」とは、神奈川県公共用水域及び地下水の水質測定計画に定められた報告下限値未満のことをいう。